

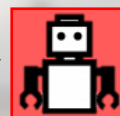
食品業界の悩みを ロボットで解決！！！！

このような悩みはロボットで解決できるかも！？



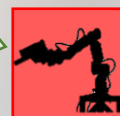
「三密作業」を避けるため、工場においても人と人との間隔を確保しないといけないけれど、どこからどう、手をつければいいのか分からない…。

人と協調して作業ができるロボットもあります。また、「やりたいこと」、「予算規模」などニーズに合わせた導入方法を現場の状況を把握し、導入プランをご提案させていただきます。



取り扱う商品が少量多品種のため、それぞれ計量や袋詰の作業は人の手で行っている。ロボットを導入しようとしても品種ごとにラインが必要となると常設するスペースがない。

1台のロボットで種類ごとにパターンを変えて、計量から袋詰めまで行うこともできます。また、移動式のロボットもありますので、状況に合わせて導入が可能です。



参加費無料

■日時 2020年12月8日(火)14:00~16:00

■会場 京都経済センター6階 6-B会議室
(京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地)

■参加者 食品業界でロボット導入を目指す企業、
ロボット事業に取り組む企業 等

■定員 先着40名様(事前申込制)

＜アドバイザー＞

岡田 智則 氏

学校法人立命館
総合科学技術研究機構 客員研究員

内閣府SIP立命館大学代表プロジェクト
事業化推進事務局 副事務局長

○ **目的**

様々な要因から「自動化が敬遠」されてきた分野のひとつの「食品業界」において、労働人口の減少や新型コロナウイルス感染症の影響などから、「接触作業の抜本的ロボット化」による労働生産性の改善や産業構造改革が求められています。

そこで、今回は食品製造現場の具体的な困りごとに対して、ロボット企業が自社の技術を用いた解決方法等を提案するケーススタディを行い、ビジネスマッチングや食品業界のロボット化の推進を図ることを目的に開催します。

○ **スケジュール**

- 🕒 14:00~14:20 主旨説明、ロボット化導入事例紹介
- 🕒 14:20~14:50 ロボット化のケーススタディ
- 🕒 14:50~16:00 課題解決に向けたディスカッション

○ **アクセス**



＜公共交通機関をご利用の場合＞

- ・京都市営地下鉄烏丸線「四条駅」北改札出ですぐ
- ・阪急電車京都線「烏丸駅」26番出口直結
- ・京都市営バス「四条烏丸」徒歩すぐ

お申込み方法

URL・QRコードからお申込みください

<https://www.ki21.jp/form/view/index.php?id=174469>

申込締切:2020年12月4日(金)



一次世代ロボット等の開発・実証のため、中小企業・ベンチャー・研究機関等が共同利用できる拠点

屋内大空間に研究開発用ロボットや測位機器等を備え、ロボットの自律システム、人とロボット、ロボットどうしの協調システムをはじめ、暮らしや生産性の向上に資する様々な次世代ロボット技術の開発、導入を支援します。〈けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK) 1F〉

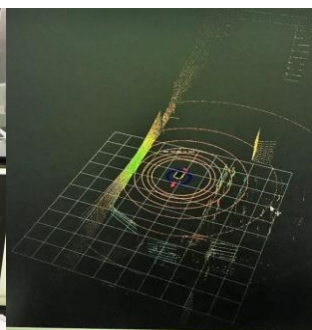
床面積1,500平方メートル、天井高5mの大空間、5G基地局整備
一貸出・持込ロボット等を走飛行させながら、その場で開発・実証可！

高精度モーションキャプチャ、ヘッドマウントディスプレイ等を装備
一開発中のロボットの測位・動作検証、CG・VR等の製作等に！



研究開発用ROS対応走行ロボット、ドローン等を装備 一自律ロボットシステム、人とロボットの協調システム等の開発・実証等に！

活用事例



自律移動ロボット開発

モーションキャプチャーによる測位



ドローンレースやゲームジャムの開催



各種勉強会の開催

ロボコン出場に向けた練習

詳細はホームページをご覧ください

<http://www.pref.kyoto.jp/sangyo-sien/robotcenterkyoto.html>

